



錦江幼稚園・園だより

phone 63-2038 fax 63-2034

※ あいさつとことばくばり ※ ～朝のひと声から～

月曜日の朝、先生たちと園庭を掃除していると、「園長先生！おはようございます。」「昨日は、歯が抜けちゃった。」「そうか、じゃあ今度は大人の歯が生えてくるね。」「おはようございます。今朝は冷たいねえ！」近くにいた先生に「ともこ先生！おはようございます。」などと口々に挨拶をしてくれます。本園唯一の年長さん、かいようさんです。その顔の輝いていること。すっかり土・日で羽を伸ばし、家庭でしっかりリフレッシュできたのでしょう。いっぱい週末の楽しい思い出をもって、元気はつらつと幼稚園にやってくる。そして、今日からまた一週間、しっかりとがんばるぞ、という気持ちを込めて挨拶をしてくれるのです。私たち職員も、このような子どもたちの姿を見て、心を弾ませ、やる気が高まっていきます。

挨拶はいい。たった一言の挨拶が自分も相手も、すごくいい気分にしてくれます。格言にもあるように、「親しき仲にも礼儀あり」は、まず、親子・子ども同士でも挨拶から、ということだと思うのです。「親として、教師・保育者として」子どもに対する「ことばくばり」が原点だと考えます。



青少年健全育成の方針の中に「三くばり」ということばが出てきます。「目くばり」「気くばり」「ことばくばり」中でも一番大事だと思うのは、「ことばくばり」だと思います。

本園では、人間同士のすばらしい和をもたらす挨拶に、もう一步踏み込んで、挨拶の後か前にもう一言添えることを考えてみました。相手と自分の距離をぐっと縮めることができます。「おはようございます。今日も元気かな！ニコニコいい顔してるね！」などと。このさりげない一言が、どんなに自分の世界を広げ、相手をそして自分自身を明るくするか、大人のみなさんは自分の経験からよく知っていると思います。

夢を語ろう

今年は午年（うまどし）。詳しく言えば、60年に一度巡ってくる特別な年です。「丙（火）」と「午（馬）」が重なるため、太陽のようなエネルギーに満ちた年とも言われます。「何事もウマくいく」という願いを込める人も多いと言われます。

3学期の始業式に子どもたちは、今年の目標について発表してくれました。次年度の行事に関する目標だったり生活の目標だったり子どもたちなりに頑張りたいことをもっているんだなあと感じました。また、子どもたちに夢を聞いてみると、消防士、警察官、電車の運転手、大工さんになりたいなどいろいろです。

さあ、こんな子どもたちの夢や目標を聞いたお父さんお母さん方は、どんな反応をしているんでしょうか？「へえ～すごいね！」とか「なれるといいね！」「がんばってね！応援してるよ」と声をかけるでしょうか。その時に、子どもと同じ年頃、「お母さんはね・・・」どんな夢をもっていたのか、また、実現できた夢もあれば、実現に至らなかったもの、途中で夢が変わったことなど、何が原因だったのか、きっかけは何だったのかなど。そして父親・母親になった今、どんな夢や目標をもっているのかを語ってあげることも忘れないでほしいと思います。子どもに負けることなく夢や目標に向かって努力する姿を見せてほしいし、そういう大人でありたいと思うところです。



子育て以上に価値ある仕事はありません。私は、がんばるみなさんに心から賛美の拍手を送ります。ご自分の子育てに自信と喜びをもって取り組んでください。



刺激を与えられるジジに

今年もまた一つ年を重ねることができました。お陰様です。そのことにまず、感謝したいと思います。歳とともに楽しいことも少し増えてきたような気もします。勘違いかなあ 笑自分なりに学び?続ける限り、歳をとることは本当に楽しいのです。ぜひこの楽しさを若い人たちに伝えたいと思うのです。今という時をしっかりと味わう。自分のすぐ隣りにある何気ない毎日の中にある感動を再発見していく。自分の人生の舵を取り切り開くのは、自分しかいないですから。肉体はいつか必ず滅びるからこそ、今、命あるかけがえのない時間を、責任をもってメラメラと燃え立たせなくてはもったいない。歳を重ねると若い頃よりももっと心を鍛える努力は必要です。気を抜いてトキメキを忘れたら、楽しくないジジになってしまいそうで。若い世代に面白い刺激を与えられるジジになりたいです。笑